

キャンプ砂防2023 in 越美

キャンプ砂防とは

砂防を専攻している又は砂防に関心を持つ学生を対象に、国土交通省の砂防関係機関における就業体験や中山間地域での生活体験を通じて、参加学生の学習意欲を喚起し、高い職業意識を育成するとともに、砂防関係事業に対する理解を深め、土砂災害防止に関する意識を向上させる事を目的として毎年実施しています。

開催日

令和5年8月21日(月)～令和5年8月25日(金) 5日間

実施内容(案)

- ◇砂防施設視察
- ◇砂防施設点検(実習)
- ◇砂防工事現場(実習)
- ◇渓流点検(実習)
- ◇環境調査(猛禽類、魚道)
- ◇砂防事業のDX体験



◆砂防堰堤視察



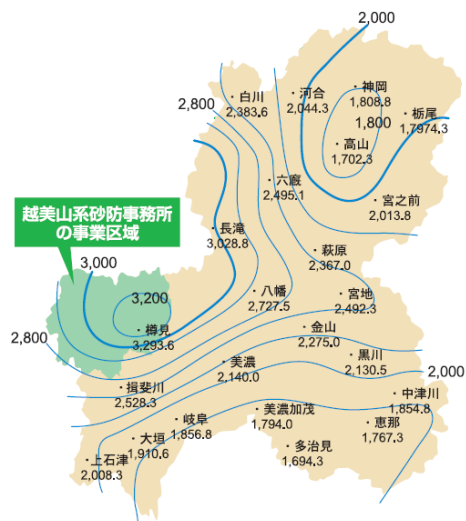
◆現地実習(蛇抜谷視察)

越美砂防管内

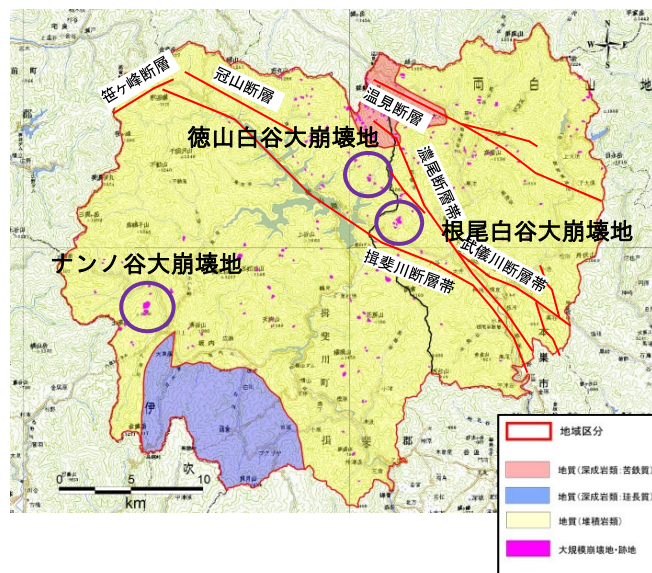


管内の特徴

岐阜県の年平均降水分布量



管内の活断層と過去の主な深層崩壊



近年の災害



◆平成18年5月 東横山地先地すべり (2006年) (揖斐川町東横山)

過去の主な深層崩壊



ナンノ谷大崩壊地



徳山白谷大崩壊地



根尾白谷大崩壊地



◆平成22年8月 八草川山腹崩壊 (2010年) (揖斐川町坂内川上)

令和元年のキャンプ 砂防実施状況

1日目

- 開校式
- 事業概要説明
- 座学(各課の業務説明)
- 砂防施設点検



3日目



- 徳山白谷大崩壊地調査
- 徳山ダム視察

2日目

- 砂防堰堤工事現場視察
- 猛禽類調査
- 現地合同調査



4日目

- 里山探検隊
- 坂内砂防堰堤視察
- 蛇抜谷視察



参加学生の声(レポートより抜粋)

- 実際の砂防事業を見ることで、今まで思っていたものとは違う印象となった。実際の堰堤を見ることは授業では絶対がないことだと思うのでとても勉強になった。
- 砂防堰堤は計画から施工まで様々なステップを踏んで多くの時間をかけてつくるものを知り、周りとの交流、確認が非常に重要だと分かった。

5日目



- ドローン操作体験
- 感想発表・閉校式



その他



越美山系砂防事務所

〒501-0605 岐阜県揖斐郡揖斐川町極楽寺137番地

mail: cbr-etsumi@mlit.go.jp

総務課 Tel(0585)22-2161 Fax(0585)22-2174

工務課 Tel(0585)22-2162 Fax(0585)22-6971

調査課 Tel(0585)22-2163 Fax(0585)22-6971

ホームページURL: <https://www.cbr.mlit.go.jp/etsumi/>

《アクセス》

- ◆ JR名古屋駅から【約1時間30分】
東海道本線「大垣駅」下車
養老鉄道乗り換え「揖斐駅」下車
- ◆ 県営名古屋空港から【約2時間】
名古屋方面バス乗車「JR名古屋駅」下車
JR名古屋駅から東海道本線で「大垣駅」下車
養老鉄道乗り換え「揖斐駅」下車
- ◆ セントレアから【約2時間】
「名鉄金山駅」下車 「JR金山駅」乗り換え
東海道本線「大垣駅」下車
養老鉄道乗り換え「揖斐駅」下車